

『BLuE』で竣工前の検査が変わる ーIT機器を活用した測定業務の自動化を目指してー

キーワード

ITシステム、測定器、無線通信、省力化、自動化

概要

近年、建設業における人手不足が深刻さを増しつつあり、それと同時に、働き方改革による長時間労働の削減が業界全体の課題としてクローズアップされている。このような状況下で、IT等の各種技術を活用することで建設工事における作業・業務を効率化し、従事者の負担を軽減することが、建設業に携わる企業にとってますます重要性を増している。本報告では、それらの取り組みの一環として開発した、無線通信及びソフトウェア技術を用い、電気工事に伴う測定作業と結果記録の業務を大幅に効率化する測定記録支援システム『BLuE(ブルー)』およびその応用システムの開発状況と今後の展開について報告する。

【特長】

- (1) Bluetooth Low Energy (BLE) 通信を用いた遠隔測定・自動入力が可能
- (2) 測定結果をAutoCAD・Excel等の市販アプリケーションに直接入力することが可能

今後の展開

各種開発および展開を進めている。概要を以下に示す。

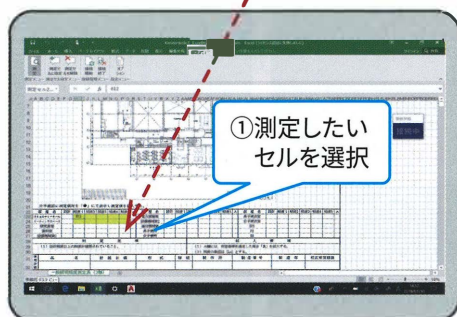
〔開発〕対応する測定器ラインナップの拡大、音声コマンドを用いた一人作業対応
移動体 (AGV) と組み合わせた全自動測定システム

〔展開〕社内業務における活用、社外販売 (2020年春販売開始予定)

測定器群



タブレット (Excel)



タブレット (AutoCAD)



②測定値が自動的に入力される

アプリケーションへの自動入力